

北海学園大学 学報

北海学園大学学報
発行・編集 北海学園大学
札幌市豊平区旭町4丁目
1番40号 〒062-8605
☎ 011(84)1161 FAX 011(824)3141
https://www.hgu.jp/
✉ gakuho@tyhr.hokkai-s-u.ac.jp
発行日(6月1日, 9月1日, 12月1日, 3月15日)
購読料 1部80円 年間320円
制作・印刷 株式会社人力社

令和4年度卒業証書・学位記授与式学長式辞2面
退職教員からメッセージ3面
北海学園大学学術研究助成事業報告②④ 工学部 山田俊郎教授4面
研究室を訪ねて⑩ 経営学部 進藤将敏准教授5面
学園人脈記第22回 北海道建設部 まつくり局 伊勢洋紀氏6面
忘れるな!シベリア抑留体験を語る 神馬文男氏7面
キャリア支援センター就職活動イベントメイシヨーン8面

二期六年の学長職を 辞するにあたって

2017年4月1日に就任した安酸敏眞学長が本年3月31日で退任する。この間、ダブルディグリー制度の調印や出版会の設立、遠隔授業のための学生支援金、研究費の使途拡大など様々な取り組みを行ってきた。安酸学長にこの6年を振り返ってもらった。



学長 安酸 敏眞

二期六年にわたる学長職を間もなく辞するにあたり、学長在任期間中に取り組んできたことについて振り返ってみたい。

わたしは学長候補選挙に立候補するにあたって universitas semper reformanda(つねに改革されるべき大学/大学はつねに改革されるべきである)を標語として掲げた。2017年というその年は、ルターの宗教改革(1517年)からちょうど500年後にあたっていたので、キリスト教学者であるわたしは、プロテスタント教会の合言葉となった ecclesia semper reformanda(つねに改革されるべき教会/教会はつねに改革されるべき)

① 複合的体育施設の建設
② 「教養」教育充実のための共通教育の再構築/再編成(共通教育と専門教育の有機的連関の確立)
③ グローバル化に対応した大学(英語教育のさらなる強化、留学制度の拡充と国際部門の充実化など)
④ キャンパス・アメニティの改善(潤いのあるキャンパスづくり、女性や障害者の利用に配慮した施設・設備の整備など)
⑤ 同窓会とのより緊密な連携(寄付金制度の充実やホームカミング事業の強化)
⑥ 道外で受験生を増やす努力(道内進学率上昇のための高大連携強化・奨学金制度充実と首都圏・近畿圏での積極的な広報活動の展開)
⑦ 積極的な地域貢献(北海道を代表する私学としての地域社会の負担にこたえる事業)
⑧ 図書館の狭域化の解消(研究図書・非資産化と除籍図書の有効活用)
⑨ 図書の非資産化と除籍

大学はつねに改革されるべきである

① 10年後を見越した大学の将来像と具体的な将来構想計画の策定
② 体育館の建て替え(新しい複合的体育施設の建設)
③ 「教養」教育充実のための共通教育の再構築/再編成(共通教育と専門教育の有機的連関の確立)
④ グローバル化に対応した大学(英語教育のさらなる強化、留学制度の拡充と国際部門の充実化など)
⑤ キャンパス・アメニティの改善(潤いのあるキャンパスづくり、女性や障害者の利用に配慮した施設・設備の整備など)
⑥ 同窓会とのより緊密な連携(寄付金制度の充実やホームカミング事業の強化)
⑦ 道外で受験生を増やす努力(道内進学率上昇のための高大連携強化・奨学金制度充実と首都圏・近畿圏での積極的な広報活動の展開)
⑧ 積極的な地域貢献(北海道を代表する私学としての地域社会の負担にこたえる事業)
⑨ 図書の狭域化の解消(研究図書・非資産化と除籍図書の有効活用)
⑩ 図書の非資産化と除籍



後列左から鈴木英之教授、田中洋也教授、北海道大学加藤重広教授。前列左から上野誠治文学研究科長、北海道大学藤田健文学院長

文学研究科長・教授 上野 誠治
本学大学院文学研究科は、2022(令和4)年12月21日(水)に北海道大学大学院文学院と特別聴講学生に関する協定締結

北海道大学大学院文学院と本学文学研究科
特別聴講学生に関する協定締結

欠けている。
何といわれようが、わたしが訴えた大学改革の必要性は決して間違っていない。変革を遂げるためには、自分自身に合格点に達しないのである。実際、改革を実行するには、個人としてのわたしの能力は、大学全体の改革を遂行するにはあまりにも非力であった。また改革を推進していくための同志を募る努力も正直足らなかった。45年間も一人の理事長の下で続いてきた組織や教職員の行動様式は、当初わたしが考えていたよりもはるかに頑強で、一朝一夕に変わりはしなかった。それに加えて、後半の三年間は想定外の新型コロナウイルス感染症との戦いを余儀なくされ、自らの意志に反して改革は遅々として進まなかった。おおよそ制度や組織を改革するためには、まずそれに従事する人を変えなければならぬ。自己変革ほど難しいものはない。どうやら人間とは現状に安住したい生き物のようで、曲がりなりにもやっていっている制度や組織を改革するには、誰も二の足を踏むものだし、当初は掲げていたものが成し遂げられなかったが、わたしのしるべき改革は、わたしのしるべき改革である。実際の改革を進めるためには、まず教職員の意識改革が不可欠であるが、危機意識が欠如し希薄なところでは、意識改革こそが難儀中の難儀なのである。北海道の私学の雄を自任する本学には、残念ながらこの危機意識が未だに

次されてしまうのが、自然界の原理あるいは不朽の法則である。生き物でも細胞でも新陳代謝して変わって続けているからこそ、生命を維持することができるのだ。だから生き残るためには自己変革を怠ってはならない。とりわけ大学という組織機関はそうであると思う。六年間学長をやってきたいま自分のなかに去来するのは達成感よりはむしろ挫折感である。退職するにあたって、教師ならびに学者として、それなりの達成感がないではないが、学長としては挫折感の方が強い。それは学長就任時に掲げた課題の多くが完遂されずに残ってしまったからである。次期学長はおそらくこれまでもとは違う方向性を採られるであろうから、わたしが掲げた改革の理念と方向性は、身に浮いたまま終わらざるをえない。アクションプランは言うまでもなく、ミッション・ビジョンですら空文に終わるかもしれない。道半ばで終わるわたしの大学改革の試みから、ひとは果たして何を学ぶであろうか。改革しようとする努力の虚しさであるのか? それともより周到な準備をして改革に臨む必要性であろうか? いずれにせよ、「老兵は死なず、ただ消えゆくのみ」(Old soldiers never die, they just fade away)である。ダグラス・マッカーサーゆかりのこの言葉をもって、わたしは今年度限りで学長職を退く。最後に、この六年間こう見ずな学長を支えてくださった教職員のみなさまに、心からの感謝を申し上げます。God bless HGU!

この協定により、文学研究科の院生が北海道大学大学院文学院で開講される科目を履修し、単位の修得を希望するときは、所定の手続きを経てその聴講が許可されます。双方の院生にとっ

ては、履修科目の選択肢が広がると同時に、相手大学の院生と切磋琢磨しながら学ぶ機会が得られ、自らの研究テーマをいっそう多面的に深化させることが可能になります。

は、身に浮いたまま終わらざるをえない。アクションプランは言うまでもなく、ミッション・ビジョンですら空文に終わるかもしれない。道半ばで終わるわたしの大学改革の試みから、ひとは果たして何を学ぶであろうか。改革しようとする努力の虚しさであるのか? それともより周到な準備をして改革に臨む必要性であろうか? いずれにせよ、「老兵は死なず、ただ消えゆくのみ」(Old soldiers never die, they just fade away)である。ダグラス・マッカーサーゆかりのこの言葉をもって、わたしは今年度限りで学長職を退く。最後に、この六年間こう見ずな学長を支えてくださった教職員のみなさまに、心からの感謝を申し上げます。God bless HGU!

トスカナ・オルチャ渓谷のテリトリオ 風景を語る
陣内秀信・植田曉子 著
イタリア・トスカナ・オルチャ渓谷の田園風景、テリトリオと呼ばれる都市と田園の調和を「空間人類学的に読み解く」この卓越した空間を育んできたアイディア・デザインを明らかにする。
定価 四、九五〇円(税込)

「いろは」の十九世紀 文字と教育の文化史
岡田一祐(八文学部講師) 著
庶民の子が寺子屋で「いろは」から学びはじめた時代から近代小学校教育で「五十音図」に取って代わられるまでの百年を、外国の文字理解や活版印刷等を補助線に描く。
定価 一、一〇〇円(税込)

戦争と軍隊の政治社会史
吉田裕編・加藤祐介(法学部講師) 他共著
人びとのいのちを奪うに大きな影響を及ぼす戦争と軍隊、天皇制、兵士と地域民衆、君主制のあり方という視点から社会政治の関係を問い直し、戦争と軍隊をめぐる東アジア史へ視界を広げる。
定価 四、九五〇円(税込)

よくわかる比較政治学
岩崎正洋・松尾秀哉 著
山本健太郎(法学部教授) 井上睦(法学部准教授) 他共著
比較政治学とは何か、比較政治学を学ぶ意味、比較政治の歴史、比較政治学の方法論を簡潔に解説。政治現象を理解するうえで重要なテーマを取り上げ、わかりやすく解説する。
定価 二、八六〇円(税込)

外国語学習での暗示的・明示的知識の役割とは何か
鈴木渉・佐久間康之・寺澤孝文 著
鈴木渉(経済学部教授) 他共著
ここでは出している暗示的知識、明示的知識、ことばは説明できないが言語運用に使用される知識、暗示的知識、2つの知識の関係を第二言語習得研究、認知心理学、脳科学の領域から探る。
定価 二、六四〇円(税込)

心理学概論 Well-Being な生き方を学ぶ心理学
大坊都夫 編・古谷嘉一郎(経営学部准教授) 他共著
SDGsの観点から考える心理学はもったいなく、心理学を社会に還元して如何に活かすのか。持続可能性を高め、より生きるための心理学入門テキスト。
定価 二、九七〇円(税込)

国語教育と英語教育をつなぐ
「連携」の歴史・方法・実践 榎木貴之(経済学部准教授) 著
新学習指導要領では、小中高すべてで「国語教育と英語教育の連携」が推奨されている。明治期に遡って連携の歴史を記述し、現代の実践事例を紹介した上で、連携の教育効果を検証する。
定価 一、一〇〇円(税込)

トピックス
70

私は、授業で刑法という科目を担当しています。刑法とは犯罪と刑罰に関する法律のことです。ニュースで殺人罪や窃盗罪などの言葉

法学部准教授
瀬川 行太

刑法とは？

例えば、Xが、Aを殺そうと思っ

成立しないと考えられる人もいます。ここでは、Xが人を殺そうとした点を重視する



令和5年度入試状況

令和5（2023）年度一般選抜が、例年と同じ日程の2月9日から12日までの4日間、札幌会場（豊平校舎）と5つの

厳しい18歳人口減少の影響

地方会場（旭川・帯広・函館・盛岡・東京）で実施され、4,170名が受験しました。

2023年度 入試状況		志願者数		合格者数	
部	学部	学科	一般	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト
			一般	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト
1部	経済	経済	1411	104	531
		地域経済	104	269	226
	経営	経営	50	297	48
		経営情報	37	410	317
	法	法	140	655	216
		政治	140	300	120
	人文	日本文化	60	173	128
		英米文化	57	187	169
	工	社会環境工	18	115	127
		建築	48	138	135
2部	経済	経済	22	176	213
		生命工	18	102	128
	経営	経営	78	220	—
		地域経済	41	164	—
	法	法	94	216	—
		政治	33	49	38
	人文	日本文化	9	28	23
		英米文化	9	28	23
	2部合計		255	677	61
	1・2部合計		846	4286	2068

※経済学部・法学部は学部単位募集
※2部合格者は第2志望合格者を含む
※一般選抜合格者は追試験合格者を含まない

アセスメントテスト GPS-Academic による問題解決力測定

本学では、学修成果を学生自身が振り返る機会を提供するとともに、キャリア支援プログラムの一環としてアセスメントテスト「GPS-Academic」を実施しています。このテストは、現代社会でとくに必要となっている問題解決力を支える「思考力」を、批判性／協働性／創造性の3つの視点から測定し、「問題解決に向かう姿勢・態度」や「問題解決の経験」もあわせて測るものです。

結果は個別に分析がなされ、学生一人ひとりに「個人結果レポート」が返却されます。加えてフォローアップセミナーが開催され、「これからの学生生活の過ごし方」や「今の社会で必要とされる力を今後どのように磨いていく必要があるか」などを共に考えていきます。

北海学園大学は今後も、こうしたアセスメントや各種調査を通して学生支援に取り組んでまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



▶奨学金受給者

人文学部日本文化学科3年 人文学部日本文化学科3年 法学部法律学科2年 人文学部英米文化学科2年

教育振興会では、昨年度につづき今年度も多くの皆様から、留学生への支援を目的に寄付をいただきました。これにより在籍する留学生から4名を厳正に選考し、令和4年12月9日に学長（教育振興会会長）より1人当たり10万円の奨学金（奨学金C）を支給しました。

皆さま卒業ならびにご修了おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、三年たった今でも収束していませんが、ようやく「ウイズコロナ」の局面に入りつつあります。

文部科学省は来年度からスタートする「第4期教育振興基本計画」において、かかる時代に対処できる教育目標を策定しようとしています。その素案には、①「グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成」、②「誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進」、③「地域や家庭に学び支えあう社会の実現に向けた教育の推進」、④「教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進」、⑤「計画の実効性確保のための基盤整備・対話」といった5つの柱が打ち出され、それを実現するための16もの教育政策と目標が列記されています。

令和4年度 卒業証書・学位記授与式 学長式辞

「無くてならぬ唯一のもの」

—Unum Necessarium (The One Thing Necessary)—

ローバル人材の育成が重要だと言われているのを読むと、たしかにそうだと頷く反面、取り組むべき課題のオンパレードに、教育の根幹を見失いそうになりました。

est, necessarium」となる。2年前に、一種の遺言として、耳目を惹く表題の書物を書きました。ラテン語で執筆されたこの書物は、ボヘミア同胞教団の信仰に貫かれた深い敬虔性を湛えています。自らの死が間近に迫っていることを予感しながら、コメニウスは自分の生と生一般について深く思いを馳せ、人生において何が必要かを問い、それは唯一のものだと宣言します。

est, necessarium」となる。2年前に、一種の遺言として、耳目を惹く表題の書物を書きました。ラテン語で執筆されたこの書物は、ボヘミア同胞教団の信仰に貫かれた深い敬虔性を湛えています。自らの死が間近に迫っていることを予感しながら、コメニウスは自分の生と生一般について深く思いを馳せ、人生において何が必要かを問い、それは唯一のものだと宣言します。

描いた、長編のノンフィクション作品ですが、あるぐらで作者は概ね次のように記しています。托鉢では、多くのものを喜捨してもらう必要はない。その日一日食べるものがあればいい。貰いすぎる、背中のウールグ（背負子）が重くなり、前に向かって歩むのがつらくなる。ひょっとするとこのことは、托鉢においてのみならず、生きていく上でも大事なことがあるかもしれない。

なる、人生も同様ではないか、ということ。今の時代はたしかに将来の予測が困難な時代ですが、同時に過剰な欲望の時代でもあります。「欲望の資本主義」が口吻に上る所以です。しかし、度を越した物質的欲求を追求せず、むしろ「自分を空しくすること」に努め、またあらゆる生き物の相互依存性を認め、自発的に他者に場所を与える生き方をすれば、困ったときも必ず救いの手が差し伸べられるものです。新型コロナウイルス感染症のパンデミックの3年間で、わたしたちが再認識したことは、人間は「息」という贈り物を与えられて生きている存在だということです。

息も地球環境も人間が生きていて不可欠なものです。生かされていることに感謝しつつ、各自が精一杯その本分を発揮して、心豊かな人生を歩まれることを祈念して、学長の式辞といたします。

学長 安酸敏眞

永年勤続者

今年表彰された永年勤続者は次のとおり。

北海学園大学

▼30年勤続（教員）今村聡（経営）、大西有二（法務）、徳永良次（人）（職員）片野景祐（教務）、川田裕之（開発）、武田雅志（経済）

北海高等学校

▼30年勤続（教員）島谷制勝、鈴木健一

北海学園札幌高等学校

▼40年勤続（教員）竹内強、竹越広志

北海学園札幌高等学校

▼10年勤続（職員）能代公兼大、水野公志（経済）、若月秀和（法）（職員）松山周平（経済）

北海学園札幌高等学校

▼20年勤続（職員）今井克俊、杉山明美、寺田悦子、福原正己、渡辺敦

北海学園札幌高等学校

▼20年勤続（職員）川島壽、日置恒平、三宅志乃、山村貴行

北海学園札幌高等学校

▼10年勤続（職員）杉澤玲奈、遠法

北海商科大学

▼30年勤続（教員）細野昌和（職員）栗原隆文

北海商科大学

▼20年勤続（職員）浜田圭吾、▼10年勤続（教員）佐藤千歳、玉井航太

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

北海商科大学

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

北海学園学術研究助成事業報告②4

研究
課題河川水中溶存有機物構成の
河川流下過程における変化とその要因の解明工学部教授 やまだ としろう
山田 俊郎

1973年生まれ。2001年北海道大学大学院工学研究科環境資源工学専攻博士後期課程修了。博士（工学）。2001年豊橋技術科学大学建設工学系助手、2006年国立保健医療科学院水道工学部主任研究員、2010年岐阜大学工学部准教授を経て2020年より現職。専門は、衛生工学、水質工学。

河川等の自然水の中に含まれる有機物は、水中あるいはその周辺環境に成立する生態系にとって基礎的なエネルギー源として必要不可欠なものである。一方、その水を水道水として利用する場合には除去しなければならぬ成分も含まれるため、特に水源域における水中の有機物の存在や消長を把握することは環境保全と飲料水安全確保の両面から求められる。

本研究は、札幌市街の身近な水環境であり水道水源としても重要な豊平川を対象として、河川流下過程による有機物の実態の解明とその変化要因を明らかにす

ることを目的とし、豊平川本川の上流域から中流域までとその区間に流入する主な支流を含めた20地点以上

豊平川における流下方向の
水中溶存有機物の量と質の変化を分析

写真は調査時の豊平川

結果、以下のことも明らかとなった。すなわち、人為的汚染の影響がない上流域では溶存有機物の主体はフミン質様物質でダム貯留によりその濃度が上昇すること、落葉期の森林河川では他

多い南の沢川や北の沢川では1.5mg/L程度と他地点よりも比較的高かったものの、腐敗を引き起こすほどの顕著な汚染は生じていないことが確認できた。有機物の全ての調査地点の紫外外部吸光度と励起蛍光3次元マトリックスを用いた溶存有機物の質的評価の

第29回 人文学の挑戦

「第29回人文学の挑戦」が11月13日、紀伊國屋書店札幌本店で開催された。講師は昨年1月に刊行された『バナナの足、世界を駆けるー農と食の人類学』の著者、人文学部・小松かおり教授。



人文学部 小松かおり教授

地域に根ざしたバナナ文化

小松教授は、バナナを主食とするウガンダ、カメルーンと、かつて主食だったインドネシアで、30年間行ってきたフィールドワークを多数の写真とともに解説した。それぞれの文化によって異なる調理方法や、数十種類は当たり前という多様な栽培方法など、地域に根ざしたバナナ文化がある。インドネシアでは宗教的な意味を持ちたり、観賞用と

経済学部 藤田知也 講師
日本地域経済学会
奨励賞受賞

12月10日・11日に開催された「日本地域経済学会第34回金沢大会」で、本学経済学部藤田知也講師の著書『観光列車の経済学的研究ー



経済学部 藤田知也講師（左）

「観光列車の経済学的研究ー地方鉄道の維持振興と地域活性化に向けてー」が厳しい審査を通過し学会奨励賞を受賞した。この賞は地域経済学研究の発展に貢献し、今後が大いに期待できる若手研究者を顕彰するために2012年12月に創設されたが過去に受賞者はなく、藤田先生が第1号となった。

法学部 浅野高宏 教授
弁護士ランキング
トップ10入り

11月5日、国内最大級の法律相談ポータルサイト



「弁護士ドットコム」によるアンケート調査「弁護士が選ぶ弁護士ランキング」が発表され、本学法学部の浅野高宏教授が「労働問題」の分野で見事10位となった。

この調査は弁護士ドットコムと週刊東洋経済との共同企画で昨年9月に実施され、弁護士と法務部員を対象に、刑事事件、労働問題、ネット・SNS、消費者・金銭、家族問題の5分野で専門性が高いと感じる弁護士を答えてもらうというもの。浅野教授は、弁護士が選ぶ弁護士ランキングでのトップ10入りとなった。

北海学園大学人文学部
第10回大会

北海学園大学人文学部第10回大会が1月21日、D30番教室で開催された。テーマは「言語と文化からウクライナを理解する」。ロシアのウクライナ侵攻からほぼ1年が経つが、政治以外の「言語」と「文化」の側面からウクライナとロシアの複雑な関係について理解を深めることを趣旨とした。

言語と文化からウクライナを理解する

はじめに、本学人文学部の寺田吉孝教授が「ウクライナというところー地理と歴史の復習ー」と題して講演した。9世紀

に東スラヴ諸部族を統一したキエフ・ルーシの成立からのウクライナの複雑な歴史を解説した。ウクライナでは、リトニア、ポーランド、ロシアなど様々な国家による支配があった。とくに、ウクライナ西部ハルチナー地域では、14

世紀から20世紀半ばまで、ポーランドによる支配（18世紀末から20世紀初頭までオーストリアが支配、第2次世界大戦中はナチス・ドイツが支配）があった歴史的事実を解説した。また、現在、激しい戦闘が行われているウクライナ東部と南部の大部分は、

ウクライナ人もロシア人も住まない土地だったが、16世紀以降にロシア帝国が徐々に領土化していった土地であるということ指摘した。

次に、金沢大学国際機構専門業務職員であるテチャーナ・ハタールエヴァ氏（タールエヴァ氏（Tarna）が「ウクライナの木造教会堂建築ー歴史的背景及び構成上の特質」について講演した。

キエフ・ルーシは10世紀にキリスト教（正教）化すると、ビザンティン（東ローマ）文化の影響を受ける。15世紀初頭に、右岸ウクライナ（ドニエプル川西岸）では、ポーランド、リトニアによる植民地化でカトリックの影響が強まり、18世紀末にロシアが左岸ウクライナ（ドニエプル川東岸）を併合する

影響を受ける。17世紀初頭に、右岸ウクライナ（ドニエプル川西岸）では、ポーランド、リトニアによる植民地化でカトリックの影響が強まり、18世紀末にロシアが左岸ウクライナ（ドニエプル川東岸）を併合する

次に、ウクライナ在住のリュドミラ・ベイ氏（ハリコフ大学准教授）による「ウクライナにおけるロシア語とウクライナ語」と題した報告が、寺田教授による翻訳で代読された。

ウクライナでは2019年7月に「ウクライナ語の国家語としての機能保障法」が発効され、国家レベルのロシア語排斥が意識的に行われてきた。ウクライナ東部や南東部は、400年以上の間、ロシアの影響下にあったので、ロシア人や混血家庭が多い。ウクライナ国民にとって、民族アイデンティティと言語の使用はかなり複雑であり、衝突の原因にもなっているという。ベイ氏は「私は単一の国家言語（ウクライナ語）の支持者だ。し



人文学部 寺田吉孝教授



テチャーナ・ハターエヴァ氏（金沢大学国際機構専門業務職員）



リュドミラ・ベイ氏（ハリコフ大学准教授）

かし、他のエトノス（特定の文化・習慣を共有する人々）が居住している地域では、国家語以外にも、コミュニケーション全般においてその地域の民族語を使用する権利があると思う。民族語（ロシア語を含めて）を圧迫したり、排除したりすることはあってはならない」と訴えた。ベイ先生の報告の補正として、寺田教授は、ウクライナ国内の多くの土地（都市および農村部）を訪問した経験とキエフ取材したテレビ番組（2019年制作）におけるキエフの人達の言語使用（ウクライナ正教の聖職者を除く人達はロシア語を使用）に基づいて、ウクライナの統計資料にある言語使用状況と実際の言語使用状況の乖離について説明した。



個展会場の様子



「絵の具の彫刻」

北海道の建築展2022

工学部 米田浩志 教授 作品出展

9月23日～10月10日、札幌芸術の森美術館で開催された「北海道の建築展2022」に、工学部米田浩志教授の作品が展示された。テーマは「受け継がれて進む地域性を見つめて」。北海道の代表的な建築作品を、「く人間が住む大地」の風景」「近代都市の発展と復興」「冬でも楽しい北の暮らし」「地域と結びついた素材」「新たなデザイン潮流を開く」という5つのサブテーマに分け、北海道をリードしてきた建築家とともに紹介された。



展示会場の様子



米田教授の作品

学園人脈記

第22回

北海道建設部 まちづくり局 都市環境課

伊勢 洋紀 氏

経済学部経済学科 平成11年度卒・47期生



ういったやりとりの毎日でした。今までのような部署をまわりましたが、一番印象に残っているのは、やはりコロナ指揮室。貴重な経験でした。

大学を卒業し、製薬会社に就職した。営業として働いたが、1年で退職。3年間フリーターとなった。

「二年目は何も考えていませんでした。さすがに二年目で、何かしなきゃと考え、性格的に利益追求よりは公務員の方が合っているなと、公務員試験の勉強を始めたんです」

大学の図書館で勉強し、科目によっては予備校に通った。試験勉強を始めた年は失敗し、次の年に道庁に入庁した。

「さすがに、勉強はしました。お金もなかったです。でも、焦りはそれほどなかったです。たすね」

「逃げ」ではなく「前進」

自分のベクトルを大切に

多種多様な業界で活躍する同窓生をリレー形式で連載している「人脈記」。前回登場の菊地英司さんが、同期で北海道建設部まちづくり局都市環境課に勤務する伊勢洋紀氏を紹介してくれました。

現部署の前は令和3年4月から一年間、新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室に配属され、主に保健所支援にあたった。新型コロナウイルスの発症から約1年が経っていたものの、令和3年5月16日から6月20日、8月27日から9月30日まで2度の緊急事態措置を実施した期間でもある。

「保健所の搬送調整に

現部署に配属されて一年。伊勢さんは主に、市町村の市街地整備などまちづくりの取組をサポートする業務を担当している。人口減少と少子高齢化が進むなか、道はコンパクトシティを推奨しており、都市機能施設を集約して人々の交流を促し、まちの活性化を図ろうという市町村の事業に対する支援だ。

「市町村が国の補助金を申請するにあたり、国との仲介役として、要件や事業内容

わっていました。患者さんの搬送を民間業者に委託したり、あと何台必要で、どここの病院に搬送するか、そ

「フロアビル」平成12年北海学園大学経済学部卒業。同年製薬会社に就職。翌年退職。平成16年、北海道庁入庁。現在、建設部まちづくり局都市環境課。

一般教育科目「GIS現地調査基礎」新規開講！

社会科学特別講義

初年度の調査対象地域は小樽

一般教育科目社会科学特別講義の一つとして「GIS現地調査基礎」という科目が今年度新たに開講されました。この科目は、すでに開講されている「GIS現地調査入門」の展開科目にあたります。「GIS現地調査入門」で学んだ方法、具体的には地理情報システム（GIS）を活用しながら、フィールドワークを通じて自らの足で情報を集め、データ作成する方法を、大学の外のフィールドで実際に適用してみることを目的にこの科目は設置されました。

初年度となる今回は「小樽市」を対象に、1泊2日のフィールドワークを行いました。1日目



フィールドワークの様子（北海道新幹線新小樽駅（仮称）予定地）

受講生が作成したストーリーマップの例（人文学部・武田佑希子さん作成）

は小樽市総合博物館で学芸員の方から小樽市の概要を解説していただいたり、教員の案内で通常の観光地とは異なる小樽の周辺をフィールドワークしたりしました。2日目は学生が自身の設定したテーマに基づき各々調査を実施しました。今年度は学年も学部もさまざまな学生6名が受講しました。調査テーマも、小樽のトンネルの今昔、ネットワーク解析によって算出された観光ルートの検証、伊藤整「幽霊の街」の舞台を歩くなど個性的なものばかりでした。フィールドワークの成果を「ストーリーマップ」にまとめ、最後に発表会を行いました。次年度の調査対象地域は「石狩川流域」の予定です。

（人文学部講師 谷端郷）

ISFJ日本政策学生会議 2022年度政策フォーラム分科会賞

経営学部・経営学科4年齊藤友音さん、佐藤大河さん、實嶋響子さんの3名が、ISFJ日本政策学生会議において「2022年度政策フォーラム分科会賞」を受賞した。

ISFJ日本政策学生会議は、全国の大学生が社会問題の解決



左から、経営学部経営学科4年佐藤大河さん（内藤永研究室所属）、實嶋響子さん（同）、齊藤友音さん（同）

を目指して考案した政策提言の成果を競うコンテストを毎年開催している。今年は2022年12月10日に日本大学と明治大学でコンテストが開催された。

3名は「カムイ政策—エゾシカの循環で、次世代に繋がる豊かな北海道の文化を創造する」

というタイトルで地方創生に関する政策提言を行った。大学2年のとき、北海道で深刻な農作物被害を引き起こしているエゾシカに問題意識を持ち、その後、食肉処理施設やハンター、役場へのインタビュー調査を重ねてきた。そして、自然と人間の共生を実現させているアイヌ民族に伝わる昔話「カムイを射止めた男の子」から着想を得て、持続可能なエゾシカの循環型システムを考案し、経営学的視点を応用させ課題解決を図る政策を提言した。

實嶋響子さんは、「全国レベルで入賞できた喜びをかみしめると同時に、他大学のハイレベルな政策提言から大いに刺激を受けました」と語った。

2022年度

「学園オリジナルワイン」今年も発売

工学部生命工学科では八剣山ワイナリー（亀田俊一社長・札幌市南区）と連携しワイナリー、オリジナルワイン醸造好ロジェクトを進めており、大学の研究成果が活かされたワインが今年も発売された。

5年目の今年は赤、白、スパークリングロゼ

クト5年目となる今年は、赤ワイン・白ワイン・スパークリングロゼワインの3種を醸造。この3種は、予約受け渡しが行われた。華やかな色とベリー系の香りが特徴のワインに仕上がっており、



鮮やかな色が特徴のスパークリングロゼ



2022年12月に行われた学内予約受け渡しの様子

学内には他の2種に先立ちスパークリングロゼが完成、学内た酵母で醸造したワインが、実際に商品化するので嬉しい。努力の成果を多くの人にも味わってほしい」と話していた。

学内オリジナルワインは八剣山ワイナリー他市内酒販店で購入可能。詳細は学園オリジナルワインホームページ（<https://hgwine.wine.com/my-site-1>）。

学園オリジナルワインHP

経営学部 中村研究室

クラフトビールの商品企画と醸造プロジェクト実施



「Honey Kawaii Ale」のポスター

当演習では、生産者のストーリーや消費者の個別の嗜好性が消費行動に直結する、新たな時代における経営学の貢献を検討し、そのための組織の実践を学ぶために、クラフトビールの商品企画と醸造を行いました。

消費者の嗜好と消費行動から新たな時代の経営学を学ぶ

令和4年度は豊平区平岸に醸造所を構えるトランスブリューイング様にご協力いただき、プロジェクトを実施しました。採用した「Honey Kawaii Ale」を醸造しました。醸造企画者である学生たちは日頃ビールを飲まないことも



トランスブリューイング様の工場見学風景

エナガのように白いウィング様にご協力いただき、プロジェクトというスタイルを高くになりましたが、学生や若い世代に「刺さる」商品が完成したと思います。

トランスブリューイング様のタップルーム（狸小路HUGIート内）や札幌市内の飲食店等で提供されますので、若者だけでなくクラフトビールを愛するみなさんに選んでいただくと嬉しいですね。

HOKKAI-GAKUEN UNIVERSITY

キャリア支援センター

就職活動
INFORMATION

企業アンケートの実施

キャリア支援センターでは、昨年12月に企業・自治体・官庁に対し、「本学学生に対する印象や採用活動全般、本学の教育効果・成果を図る」ことを目的にアンケート調査を実施しました。

図1は、「本学の学生に対し、卒業までに身に着けてほしいと思うものについてお答えください」という質問に対する回答結果です。一番多かったのが「仕事や学びへの熱意」と「協調性」でした。「仕事や学び」という抽象的に感じますが、社会人にとっての仕事、学生にとっての学業と考えてみると「やらなければならないこと／義務」に積極的、前向きに取り組む姿勢を、身につけてほしいかと思えます。つまり、やらなければならないことに対し、義務だから仕方なくやるというのではなく、できる限り精一杯取り組むという姿勢を身に付けてほしいという願いが込められているのではないのでしょうか。またこのアンケートでは、ご回答いただいた方からフリーコメントもいただいております。その中に「教えてもらいたい考え方から、自分で調べる」「学びたいことを聞く」という考え方に少しずつ切り替えていくと働いてから役立つと思います。」とコメントがありました。が、在学生だけではなく、これから社会にでる皆さんにも常に心掛けてほしいことだと思います。

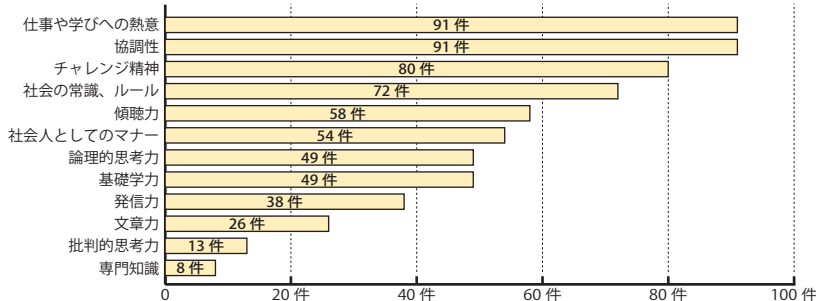
続いて、同数の「協調性」に関してのコメントをご紹介します。

「仕事をしていく中で、思い通りにならないことや失敗すること色々な壁にぶち当たることが増えると思います。一人で悩まずに周囲に相談する事ができるよう、コミュニケーション能力やストレスコントロール力を身につけて頑張っていた方がいいと思います。」

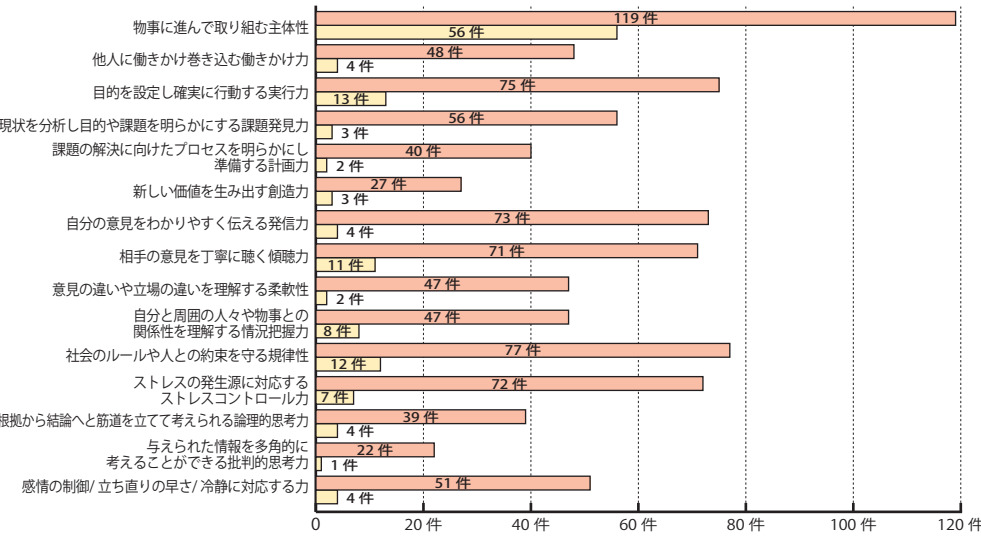
主体性とは

図2は、前出の企業に対するアンケートで、「大学生を採用するにあたり、どの能力を重視しますか。」という質問に対する答えの集計となります。御覧のとおり、「物事に進んで取り組む主体性」が圧倒的に票を集める結果となりました。「物事をやるべきこと」と置き換えると、より企業の期待にマッチするのではないのでしょうか。誰もが自分の好きなこと、興味・関心のあることは積極的に関わろうとします。例えばゲームが好きな方は、時間を忘れるくらい没頭できますよね。半面、やらなければならないこと、興味・関心のないことは、できるだけ後回しにしたいかもしれませんか（単位を取らないで試験前だけ頑張るか）。しかし、学業や仕事の大半が、

【図1】 本学の学生に対し、卒業までに身に着けてほしいと思うものについてお答えください。



【図2】 大学生を採用するにあたり、どの能力を重視しますか。



企業へのアンケート結果

「やらなければならないこと／義務」です。この「やらなければならないこと」に対して、自ら進んで取り組む姿勢こそが、企業が評価したいポイントだと思います。コロナ禍とはいえ、大学生活では、学業だけでなく、アルバイトや部活、サークルなど様々なことにチャレンジできます。ただし、好きなこと、興味のあることだけやるのではなく、「やらなければならないこと」にも一生懸命に取り組んでください。飲食物のアルバイトをしているのであれば、人が嫌がるような「トイレ掃除」、サークルや部活な

組む体験、など種別を問わず、時間をたっぷりと使って色々な経験をさせていただきたいです。また、ぜひその経験を私達にもお聞かせいただきたいです。」というコメントが目にとまりました。この春卒業してしまう皆さんは、「もっとこんな経験をしておけばよかった」という後悔や、「今更こんなことを言われても」と思う方もいるかもしれません。しかし、社会に出てからでも遅くはありません。失敗を恐れず、いろいろなことにどんどんチャレンジし、ご自身を成長させてほしいと思います。それは若いうちにしかできないことです。

図2は、前出の企業に対するアンケートで、「大学生を採用するにあたり、どの能力を重視しますか。」という質問に対する答えの集計となります。御覧のとおり、「物事に進んで取り組む主体性」が圧倒的に票を集める結果となりました。「物事をやるべきこと」と置き換えると、より企業の期待にマッチするのではないのでしょうか。誰もが自分の好きなこと、興味・関心のあることは積極的に関わろうとします。例えばゲームが好きな方は、時間を忘れるくらい没頭できますよね。半面、やらなければならないこと、興味・関心のないことは、できるだけ後回しにしたいかもしれませんか（単位を取らないで試験前だけ頑張るか）。しかし、学業や仕事の大半が、

ど課外活動では「役割ノ役割」、そういった「積極的」にやりたいわけではないけれど、誰かがやらなければならないこと、指示されたから仕方なくやるのではなく、自分から前向きに取り組んでほしいと思います。やらなければならないことに積極的に、また、前向きに取り組むことで、自然と「主体性」は身につけていくと思えます。

令和5年度 健康診断日程表

■豊平校舎（学部生）

学年・健診日	学部・学科	時間	会場
新1年生 4月6日(木)	経済 学生番号 1523101～1523399	9:15～9:55	○「問診票」「健診のご案内用紙」は、入学式で配布される封筒に同封されています。 ※「問診票」の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ①身体計測 —学園会館2階大会議室（生協食堂上） ②内科診察 —学園会館3階会議室（大会議室上） ③胸部X線 —学生玄関前
	経済 学生番号 1523401～1523699	9:55～10:40	
	経営 経営学科	13:00～13:40	
	経営 経営情報学科	13:40～14:15	
	法 学生番号 2523101～2523399	10:40～11:15	
	法 学生番号 2523401～2523699	11:15～11:45	
	人文 日本文化学科	14:15～15:00	
	工 社会環境工学科 建築工学科	14:15～15:00	
	人文 英米文化学科 工 電子情報工学科 生命工学科	15:00～15:45	
	経済・経営 法・人文	18:00～19:00 17:00～18:00	
新2年生 4月4日(火)	経済 経済学科	13:00～13:40	○「問診票」等の受取り日時 3月8日(水)～31日(金)（日・祝日を除く） 時間：10:00～20:30、場所：医務室前（2・3年生）[2・3年用問診票]（4年生）[4年・研究生用問診票]「尿検査容器」 「健診のご案内用紙」 ※「問診票」の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ①身体計測（4年生・研究生は視力検査あり） —学園会館2階大会議室（生協食堂上） ②内科診察 —学園会館3階会議室（大会議室上） ③胸部X線 —学生玄関前 （4年生・研究生のみ）
	経済 地域経済学科	13:40～14:15	
	経営 経営学科	14:15～14:55	
	経営 経営情報学科	14:55～15:30	
	法 法律学科	9:30～10:10	
	法 政治学科	10:10～10:45	
	人文 日本文化学科	10:45～11:15	
	人文 英米文化学科	11:15～11:45	
	経済・経営 法・人文	18:00～19:00 17:00～18:00	
	研究生	全時間帯可能	
新3年生 4月3日(月)	経済 経済学科	13:00～13:40	○「問診票」等の受取り日時 3月8日(水)～31日(金)（日・祝日を除く） 時間：10:00～20:30、場所：医務室前（2・3年生）[2・3年用問診票]（4年生）[4年・研究生用問診票]「尿検査容器」 「健診のご案内用紙」 ※「問診票」の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ①身体計測（4年生・研究生は視力検査あり） —学園会館2階大会議室（生協食堂上） ②内科診察 —学園会館3階会議室（大会議室上） ③胸部X線 —学生玄関前 （4年生・研究生のみ）
	経済 地域経済学科	13:40～14:15	
	経営 経営学科	14:15～14:55	
	経営 経営情報学科	14:55～15:30	
	法 法律学科	9:30～10:10	
	法 政治学科	10:10～10:45	
	人文 日本文化学科	10:45～11:15	
	人文 英米文化学科	11:15～11:45	
	経済・経営 法・人文	18:00～19:00 17:00～18:00	
	研究生	全時間帯可能	
新4年生・ 研究生 4月1日(土)	経済 経済学科	13:00～13:40	○「問診票」等の受取り日時 3月8日(水)～31日(金)（日・祝日を除く） 時間：10:00～20:30、場所：医務室前（2・3年生）[2・3年用問診票]（4年生）[4年・研究生用問診票]「尿検査容器」 「健診のご案内用紙」 ※「問診票」の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ①身体計測（4年生・研究生は視力検査あり） —学園会館2階大会議室（生協食堂上） ②内科診察 —学園会館3階会議室（大会議室上） ③胸部X線 —学生玄関前 （4年生・研究生のみ）
	経済 地域経済学科	13:40～14:15	
	経営 経営学科	14:15～14:55	
	経営 経営情報学科	14:55～15:30	
	法 法律学科	9:30～10:10	
	法 政治学科	10:10～10:45	
	人文 日本文化学科	10:45～11:15	
	人文 英米文化学科	11:15～11:45	
	経済・経営 法・人文	18:00～19:00 17:00～18:00	
	研究生	全時間帯可能	

■豊平校舎（大学院生）

学年・健診日	時間	会場
新1年生 4月6日(木)	9:15～11:45 13:00～15:45 17:00～19:00	①問診票はガイダンスで配布 ※問診票の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ②身体計測—学園会館2階大会議室（生協食堂上） ③内科診察—学園会館3階（大会議室上） ④胸部X線—学生玄関前
新2年生以上 4月1日(土)	9:30～11:45 13:00～15:30 17:00～19:00	①問診票はガイダンスで配布 ※問診票の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ②身体計測 ※視力は最終学年のみ—学園会館2階大会議室（生協食堂上） ③内科診察—学園会館3階（大会議室上） ④最終学年のみ尿検査容器提出・胸部X線—学生玄関前

■山鼻校舎（工学部生・研究生・大学院生）

学年・健診日	学 科	時間	会場
新2年生 4月4日(火)	男性 社会環境工学科	9:30～9:50	○問診票等の受取り ※学部生：問診票等の事前配布物については在学生資料配布期間（3月下旬）に指定された場所です。 ※大学院生：問診票等の事前配布物については後日お知らせします。 ※問診票の太枠内は、事前にボールペンで記載しておいてください。 ○内科診察 —31番教室 ○身体計測・視力検査（※視力検査は4年生・研究生・修士2年生・博士3年生のみ） —32番教室 ○胸部X線 —1号館1階玄関前 ○尿検査 —2～3年生の体育会系クラブ員 —提出場所：医務室（提出の際に血圧測定あり） ・4年生・研究生 ・修士2年生・博士3年生 —提出場所：1号館1階ロビー（胸部X線受付けへ提出） ※博士2年生の午前中の学部の時間帯でも受診が可能（希望者は医務室に相談すること）
	男性 建築学科	9:50～10:10	
	男性 電子情報工学科	10:10～10:30	
	男性 生命工学科	10:30～10:50	
	女性 全学科	10:50～11:20	
	男性 社会環境工学科	11:20～11:40	
	男性 建築学科	11:40～12:00	
	男性 電子情報工学科	12:00～12:20	
	男性 生命工学科	12:20～12:40	
	女性 全学科	12:40～13:00	
新3年生 4月4日(火)	男性 社会環境工学科	11:20～11:40	○内科診察 —31番教室 ○身体計測・視力検査（※視力検査は4年生・研究生・修士2年生・博士3年生のみ） —32番教室 ○胸部X線 —1号館1階玄関前 ○尿検査 —2～3年生の体育会系クラブ員 —提出場所：医務室（提出の際に血圧測定あり） ・4年生・研究生 ・修士2年生・博士3年生 —提出場所：1号館1階ロビー（胸部X線受付けへ提出） ※博士2年生の午前中の学部の時間帯でも受診が可能（希望者は医務室に相談すること）
	男性 建築学科	11:40～12:00	
	男性 電子情報工学科	12:00～12:20	
	男性 生命工学科	12:20～12:40	
	女性 全学科	12:40～13:00	
	男性 社会環境工学科	14:00～14:20	
	男性 建築学科	14:20～14:40	
	男性 電子情報工学科	14:40～15:00	
	男性 生命工学科	15:00～15:20	
	女性 全学科	15:20～15:50	
新4年生・ 研究生 4月4日(火)	男性 社会環境工学科	14:00～14:20	○内科診察 —31番教室 ○身体計測・視力検査（※視力検査は4年生・研究生・修士2年生・博士3年生のみ） —32番教室 ○胸部X線 —1号館1階玄関前 ○尿検査 —2～3年生の体育会系クラブ員 —提出場所：医務室（提出の際に血圧測定あり） ・4年生・研究生 ・修士2年生・博士3年生 —提出場所：1号館1階ロビー（胸部X線受付けへ提出） ※博士2年生の午前中の学部の時間帯でも受診が可能（希望者は医務室に相談すること）
	男性 建築学科	14:20～14:40	
	男性 電子情報工学科	14:40～15:00	
	男性 生命工学科	15:00～15:20	
	女性 全学科	15:20～15:50	
	男性 社会環境工学科	14:00～14:20	
	男性 建築学科	14:20～14:40	
	男性 電子情報工学科	14:40～15:00	
	男性 生命工学科	15:00～15:20	
	女性 全学科	15:20～15:50	
大学院 4月4日(火)	男性 社会環境工学科	14:00～14:20	○内科診察 —31番教室 ○身体計測・視力検査（※視力検査は4年生・研究生・修士2年生・博士3年生のみ） —32番教室 ○胸部X線 —1号館1階玄関前 ○尿検査 —2～3年生の体育会系クラブ員 —提出場所：医務室（提出の際に血圧測定あり） ・4年生・研究生 ・修士2年生・博士3年生 —提出場所：1号館1階ロビー（胸部X線受付けへ提出） ※博士2年生の午前中の学部の時間帯でも受診が可能（希望者は医務室に相談すること）
	男性 建築学科	14:20～14:40	
	男性 電子情報工学科	14:40～15:00	
	男性 生命工学科	15:00～15:20	
	女性 全学科	15:20～15:50	
	男性 社会環境工学科	14:00～14:20	
	男性 建築学科	14:20～14:40	
	男性 電子情報工学科	14:40～15:00	
	男性 生命工学科	15:00～15:20	
	女性 全学科	15:20～15:50	

令和5年度 行事日程

月	日(曜日)	行 事	月	日(曜日)	行 事	
令和5年	1(土)	健康診断(豊〔4年〕)	10	1(日)	第3回オープンキャンパス②	
	2(日)	入学式(予定)		7(土)～9(月)	第72回十月祭・第52回工学祭	
	3(月)	新入生ガイダンス① 健康診断(豊〔3年〕)		7(土)	ホームカミングデー(予定)	
	4	4(火)	新入生ガイダンス② 健康診断(豊〔2年〕・(工))	11	26(日)	特別選抜
		5(水)	新入生ガイダンス③	12	26(火)	冬季休業開始
		6(木)	奨学金ガイダンス 健康診断(豊〔1年〕)	9(火)	冬季休業終了	
		7(金)	第1学期授業開始	10(水)	第2学期授業再開・振替土曜日授業	
		5	16(火)	学園創立記念日	12(金)	大学入学共通テスト準備日
	18(日)		第1回オープンキャンパス①	13(土)～14(日)	大学入学共通テスト	
	6	23(金)～25(日)	第69回対東北学院大学定期戦(札幌)	1	17(水)	予備日①
25(日)		第1回オープンキャンパス②	18(木)		予備日②	
21(金)		予備日①	27(土)		第2学期授業終了	
22(土)		予備日②	29(月)～2/3(土)	第2学期期末評価実施期間/定期試験		
7		28(金)	実験生物に感謝する日	2	5(月)	第2学期定期試験予備日
	29(土)	第1学期授業終了	8(木)		一般選抜準備日	
	31(月)～8/5(土)	第1学期期末評価実施期間/定期試験	9(金)～12(月)		一般選抜	
	7(月)	第1学期定期試験予備日	3	2(土)	特別選抜(社会人Ⅱ期)	
	8(火)	夏季休業開始		11(月)	卒業生発表	
	11(金)	第2回オープンキャンパス①		12(火)	進級生発表	
	8	12(土)	第2回オープンキャンパス②	20(水)	卒業証書・学位記授与式(卒業祝賀会)(予定)	
		14(月)～16(水)	全学休業(事務取扱休止)	26(火)～29(金)	在学生資料配布 各課程ガイダンス	
9	15(金)	9月期卒業生発表	* (豊)…経済学部・経営学部・法学部・人文学部・工学部(1年次)・(工)…工学部(2年次以上) * 本学学生は、行事日程に関する詳細をG-PLUS!で確認してください。			
	19(火)	夏季休業終了				
	20(水)	第2学期授業開始				
	30(土)	9月期卒業証書・学位記授与式 第3回オープンキャンパス①(2部のみ)				

令和4年度
卒業証書・学位記授与式

3月21日(火)
10:30～12:00 予定

令和5年度
入 学 式

4月2日(日)
10:30～11:30 予定

両式典会場

北海道立総合体育センター
「北海きたえーる」メインアリーナ
札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号
※駐車場がないので、公共交通機関をご利用ください

【注意事項】

- ①止むを得ない事情を除き、それぞれ卒業生・修了生、新入生以外の方のご来場はご遠慮ください。
- ②式典の様子は、後日、本学 web サイトでオンデマンド配信する予定です。
- ③卒業祝賀会は開催しません。

※式典は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、国及び自治体のガイドライン等を遵守して開催いたします。内容等の変更あるいは中止になる場合もあります。